

京都総評



京都地方労働組合総評議会：発行

第 199 号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 吉岡 徹 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター
電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 5月30日(金) | 安倍暴走ストップ府民集会 (18:30円山音楽堂) |
| 5月31日(土) | 労働安全衛生学校 (10:00ラポール第9) |
| 6月12日(木) | JAL判決報告会・支援共闘総会 (18:30ラポール第8) |
| 6月15日(日) | 沖繩連帯京都集会 (13:30円山音楽堂) |
| 6月21日(土) | 平和行進 (12:30ラクト山科公園) |
| 6月28日(土) | 京都総評組織拡大研究交流集会 (10:00ラポール第一) |
| 7月5日(土) | 働き方を見なおす集会 (9:30ラポール) |
| 7月24日(木) | 最低賃金引き上げ登壇デモ&請願行動 |
| 7月27日~29日 | 全労連定期大会 |

主な日程

第85回
全京都統一メーデー



ダメ!

働くものの大改悪

働くものの団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう



第85回全京都統一メーデーは、5月1日、午前10時から二条城前広場で開催され、また、府内では11ヶ所で地域メーデーが行われました。計約1万2000人が参加しました。労働者派遣法改悪法案や医療・福祉の改悪法案をはじめ、TPP参加、原発再稼働、集団的自衛権行使容認など、安倍政権の暴走政治にストップをかけよとの横断幕、プラカード、デコなどで、市民にアピールしました。



吉岡徹大会実行委員長あいさつ(要旨)

今年のメーデーは、安倍政権の暴走にストップかけるたたかいへの集いでもあります。アベノミクスの恩恵を実感できずにいるすべての労働者のふところをあたためてこそ、本当の意味での景気の回復が可能になります。安倍暴走政治を京都よめましょう。安倍暴走政治を京都からストップをかける声を強めます。

しかし、今春闘の賃金引上げは、中小企業が多い中、消費税の負担増分にもいたっていません。非正規雇用が急増する中、安倍政権はこれを改善するどころか、財界の意向にあわせて労働者派遣法の改悪をはじめ、いのちと暮らしをないがしろにする政治を進めています。さらに、憲法9条の破壊、戦争する国づくりを進めています。断固反対の声を急速につよめましょう。安倍暴走政治を京都からストップをかける声を強めます。



労働者派遣法 大改悪

働くルール破壊へ走る安倍内閣 残業代ゼロ 解雇自由

安倍内閣は、アベノミクスの第3の矢「成長戦略」の中心に雇用改革を位置づけ、「世界で一番企業が活動しやすい国」づくりに向けて、労働法制の総改悪・働き方改革を打ち出している。産業界の議論は、産業界が中心で進められている。労働者代表は一人も参加していない。また、「改正」は、産業界の議論を踏まえて進められているが、その内容は、政府・与党議員と産業界の代表が多数を占めている。労働者代表は一人も参加していない。また、「改正」は、産業界の議論を踏まえて進められているが、その内容は、政府・与党議員と産業界の代表が多数を占めている。労働者代表は一人も参加していない。

「改正」は、産業界の議論を踏まえて進められているが、その内容は、政府・与党議員と産業界の代表が多数を占めている。労働者代表は一人も参加していない。また、「改正」は、産業界の議論を踏まえて進められているが、その内容は、政府・与党議員と産業界の代表が多数を占めている。労働者代表は一人も参加していない。

規制改革会議・産業競争力会議で議論・検討されている事項

- ★労働時間法制等の見直し
多様で柔軟な働き方を可能にするため、新たな労働時間制度を創設
- ★ジョブ型正社員の雇用ルールの整備
明確なモデルを確立
- ★労働者派遣制度の見直し
「常用品代替止」を法の基本原則とするに固執するのは妥当ではない
- ★有料職業紹介事業等の規制改革
有料職業紹介事業や労働者移動支援等に関する必要な見直しを行う
- ★労使双方が納得する雇用終了のあり方
金銭救済システムの検討

派遣法「改正」の問題点

- 企業は一般的・恒常的業務に派遣労働を使い続けられるようになる
→正社員から派遣労働に置き換えが急速にすすむことに。
- 派遣労働者は、派遣先への直接雇用や正社員になれる道が限りなく閉ざされる
→「生涯派遣」が当たり前の社会に
- 派遣労働者は低賃金で不安定な働き方を強いられる。
→有期雇用の派遣労働者は3年ごとに職を失う危険も。無期雇用の派遣労働者も企業の都合で「ハケン切り」の不安が。
- 均等待遇は明記せず、「均衡待遇に配慮」でごまかし
→派遣労働者の賃金・労働条件の改善には手をつけずに。

働くルールの破壊の先頭に…

4月10日の経済財政諮問会議・産業界力会議合同会議で長谷川閑史氏(経済同友会代表幹事・武田薬品工業社長)がまとめた経済同友会の提議が波紋を呼んでいます。「残業代を払わず長時間労働を解消する」という新たな労働時間規制の導入です。いすいすいとして残業をゼロにするもの。年収100万円以上の本人、本人の同意が必要(Bタイプ)を中心に報道されていますが、これは一面的です。もう一つのタイプ(Aタイプ)が提起されています。労働時間・限の設定などを前提にしています。過半数労働組合本人の同意があれば、基本的にすべての労働者が対象となります。そして、こちらが主眼です。果たしてこれで労働時間管理ができるのか疑問です。基本的な考え方を(以下)のように述べています。

労働時間規制ではなく、成果ベースの労働管理を基本。労働時間と報酬のリンクを外す。「新たな労働時間制度について、早期に国・府の雇開が可能な場合は、国家戦略として速やかに検討する」とも一案。

さらに、解雇問題については「金銭救済システムの創設に向けて、検討スケジュールを明示して具体化を図るべき」と述べ、「多様な正社員」を創出していくことについて「単なる普及啓蒙にとどまらず、多様な正社員の導入の拡大を実現するよう、実効のある方策を早急に講ずる」と二層踏み込むことを求めています。そして、全体として「世界トップレベルの雇用環境の実現のために今後の数年を集中改革期に位置付けるべき」と雇用改革を成長戦略の重要な柱として位置づけ、経済政策と雇用政策を一体的・整合的に捉えた総論主導の新たな会議を設け、雇用・労働市場改革に取り組みべきと述べています。



新社会党 京都府本部 駒井高之 書記長

安倍内閣はアベノミクスを進めているが、ベア回答は中小に波及することはありませんでした。賃金は下がりが続いている一方、大企業の内部留保は280兆円と一人勝ちとなっています。今こそメーデーの原点である、万回の労働者団結をよかけ、労働者の生活向上と平和と民主主義を守るためにメーデーをがんばりましょう。

自由法曹団 京都支部 中村和雄 幹事長

働き方改革の縮小、閉鎖が相次いでいる。若者を使い捨ての働き方に対する拒否がこうした事態をつくりだしている。安倍内閣は労働者の代表がない会議で働くルールの改悪を決めている。いよいよ反撃の時。安倍暴走をしっかりと食い止めよう。労働者派遣改悪法案は、正社員削減法案。雇用を守るために声をあげましょう。



日本共産党 京都府委員会 倉林明子 参議院議員

安倍政権は雇用破壊の暴走を強め、残業代ゼロ、生涯派遣を可能とする法改悪を強行しようとしています。怒りがあつてなく広がっています。撤回させるために追いついていきましょう。集団の自衛権行使は、どんな限定をつけても憲法9条の破壊。戦争する国づくりに許さないと声を強く大きく上げましょう。

米軍基地建設を憂う 宇川有志の会 永井友昭 事務局長

米軍基地設置の工事を5月からするとされていますが、防衛局の説明は、米軍は理解しているとして、安全安心を担保するものは何もありませんでした。沖縄をみればこうした発言は全く問題外です。京都府知事に対して彼らが約束したことをしっかりと守るよう求めましょう。



一茶城前と各地のメーデー集会には、安倍暴走政治をストップさせようとしてスローガンがあちこちに。また、切実な職場要求をかかげるプラカードなどが。人気のゆるキャラのコピーも目立ちました。メーデー集会では、はじめて労働組合をつくらせた全印総連・プリントバック分会も、JALなどの争議団といっしょに決意を表明。「12時間交代制の長時間労働、それに値する賃金も保障されません。よりよい労働環境にするために皆さんといっしょになってがんばります」とあいさつ。メーデー参加者は、アベノミクスを採択後、3コースに分かれてデモをしました。



デコ・プラコンクール
第85回全京都統一メーデー
デコレーション・プラカードコンクール

●デコレーションの部

| | 北コース | 中コース | 南コース |
|----|----------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1位 | 京建労右京支部 Xバンドリーダー 米軍基地いらない | 京都国公 風車 | 京商連個人タクシ 互助協同組合 集団の自衛権行使 NO! |
| 2位 | 京都市職労民生支部 原発もTPPも反対 イモ虫 | 郵政産業労働者ユニオン女性部 自衛営業押し付け やめて、(聖のぼり) | 全印総連京都機関 紙労部 団結・要求貫徹 |
| 3位 | 府立高教組朱雀全定通分会 集団的自衛権反対、原発反対 | 全国一般京都生協 怒る京都 | 合同組織維新京都 友禅支部 平和憲法を守ろう、年金制度を充実 |

●プラカードの部

| | 北コース | 中コース | 南コース |
|----|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 1位 | 京都市職労理財支部 消費税8%イヤヤワー かかし様形状 | 全国一般京法労第一法律事務所分会 きまかわ | 建交労建設関連部会 NO! 原発・武器輸出・秘密保護法 |
| 2位 | 私教連 同志社労組 原発、TPP反対など多形 | 福祉保育労組高野 保育園分會 ひとりひとりの子どもたちを | 自交総連京労組 安全・安心のタクシ ーを |
| 3位 | 自由法曹団 We Love Peace 9条 | 通信労組京都支部 原発輸出反対 | 京都印刷・出版ネット 原発いらない、議員も身を切れ |





5.3 憲法集会

「生かそう憲法、守ろう9条5・3憲法集会が、憲法9条京都の会の主催で5月3日京都市内・円山音楽堂で開催されました。安倍内閣が集団的自衛権行使を

閣議決定で決めようとしている情勢の中、会場いっぱいの人々が参加しました。主催者を代表して日本聖公会司祭で憲法9条京都の会の世話人である大江真道

さんが、「国民の反対が強い中、閣議決定で憲法を無視する暴挙に出ようとしています。私たち

参加者は、集会后、京都市役所前まで憲法パレードを実施。さまざまなお花やカードなどで道行く人々に「戦争する国にするな」「憲法9条を守ろう」と訴えました。

憲法破壊は許せない

安倍暴走政治はストツプを

安倍内閣は、国会会期末にむけて労働者派遣法改悪法案、社会保障の大改悪となる医療・介護総合法案、教育委員会制度改悪法案などを強行しようとする。TPP参加、集団的自衛権の閣議決定による容認を、世論を無視し強引に進めようとしています。こうした中、京都総評は、課題ごとの共同闘争とともに、安倍暴走政治ストップ連絡会を自由法曹団、京商連、新婦人、社保協などとともにつくり、とりくみを強めています。



アメリカ・オバマ大統領の来日直前の4月22日には、京都市内で緊急アピール行動を実施。京都市役所前での街頭演説会には約200人が参加しました。TPP参加や消費税増税、労働法制改悪を許さず、集団的自衛権と米軍基地設置問題など、各団体の弁士が訴えました。新婦人京都府本部・魚山栄子副会長は「TPP合意は許さない」との声を京都からも上げよう」と訴え。京都府保険医療協会・渡邊賢治副理事長は「TPP参加で命と健康に格差が生まれる。日米の妥結をさせてはならな

い」と訴えました。労働法制改悪反対京都連絡会・鎌野敏徳氏は「派遣を生涯する労働者派遣法改悪をはじめ、働くルールを破壊する安倍内閣は許せない」と訴えました。京都共同センター・辻昌秀事務局長は「集団的自衛権容認は憲法9条を破壊する暴挙。京都へ

緊急アピール行動実施

危険度増す 京都への米軍基地



3月27日、京丹後市での住民過半数署名の提出

4月半ばに近畿防衛局が現地での説明会を4ヶ所で開催し、5月から工事を着工するとの説明を受け、京都に米軍基地いらない府民の会は「見解」を発表。「見解」は、防衛局の説明は安全安心問題について担保するものではない、きわめて小さな内容と批判。5月2日には京都府に工事の中止を求める要請書を提出しました。また、京丹後市には3月27日に府民の会、丹後連絡会、宇川慶一の3者で署名を提出。住民過半数である561筆の署名も提出しました。

さらに、安倍首相が国会で、集団的自衛権に関して、米本土に飛ぶミサイルを迎撃すると発言したことから、京都の米軍基地は文字通りその最前線の目となることも明らかとなり、基地設置の危険性はますます明確となっています。

住民過半数が反対

安倍政権の暴走ストップ

いのちと暮らしの破壊は許さない!

5.30京都府民集会

●とき：5月30日(金) 午後6時30分～

●ところ：円山野外音楽堂

集会後、市役所前までアピールデモ(横断幕、プラカードなど持ち寄り声をあげましょう)

よびかけ団体：京都総評、京都民医連、京商連、新婦人京都府本部、京都母親連絡会、自由法曹団京都支部、農民組合京都府連合会、京生連、京都社会保障推進協議会

スローガン：STOP戦争する国づくり/京都に米軍基地はいらない/TPP交渉から撤退を/消費税増税は許さない/社会保障の改悪反対/労働法制改悪反対、人間らしく働くルールを/原発再稼働するな

安倍政権が国民も国会もないがしろにして「戦争する国と人づくり」をねらっています。また、いのちや暮らし、雇用と仕事を直撃する制度改悪が全面的です。集会へのご参加をよびかけます。